

 燕市 GIGA スクール通信

教育における生成 AI の活用について

文部科学省は、令和5年7月4日、「初等中等教育段階における生成 AI の利用に関する暫定的なガイドライン」を公表し、生成 AI の活用に関する国としての一定の考え方を示しています。燕市では、文部科学省が示した暫定的なガイドラインを各校に周知し、それを踏まえた対応をお願いしているところです。

各校では、教職員が校務において便りなどの文書や学習プリントの作成の参考にしたり、授業における教材文の作成に使用したりするなど、校務における生成 AI の活用に取り組み始めている教職員がいるという話を聞いています。

生成 AI の活用に関しては様々な課題がありますが、まずは教職員が、生成 AI に対する理解を深め、有効な活用方法と留意点を知ること、そして使ってみることが重要であると考えています。現在、文部科学省では、生成 AI の利用についての方向性や活用事例、生成 AI パイロット校の取組について、ホームページ上で紹介しています。URL を以下に示しました。ぜひご覧ください。そして、身近にある生成 AI を、活用上の留意点を踏まえつつ、できるところから活用してみることをおすすめします。

【文部科学省 HP 「生成 AI の利用について」 URL】

https://www.mext.go.jp/a_menu/other/mext_02412.html

第2回 ICT 活用研修

8月8日(木)に、第2回を開催しました。第1回に引き続き、株式会社ベネッセコーポレーションの高橋様よりご講演いただきました。今回は、「新アプリ『オクリンクプラス』、どう使う?」と題して、「オクリンクプラス」のもつ機能と、授業での実践方法の紹介をしていただきました。研修の動画を燕市教職員限定 HP 「つばめつながる広場」にアップロードしましたので、ぜひご覧ください。以下、参加した教職員の感想を一部紹介します。

- ・新機能の説明ということで、2 学期以降使ってみてみたいと思えるような研修会でした。とても有意義な研修会でした。
- ・具体的なやり方が分かって良かったです。新しい機能も使って授業に生かしていきたいと思いました。

すでに全学校に「オクリンクプラス」(試用版)が画面表示されています。主体的・対話的で深い学びの実現を図るためのツールとして、積極的にご活用ください。なお、有効な活用方法が、「ミライシードファンサイト」内にて詳しく紹介されていますので、ご確認ください。オンラインによる研修も随時開催されているそうです。「ミライシードファンサイト」から申込ができます。興味のある方は、ぜひお申し込みください。

第3回は、1月28日(火)15:30~オンラインで開催する予定です。株式会社ベネッセコーポレーションの高橋様より、ミライシードについて、新年度に向けた情報提供をしていただく予定です。後日各校に案内を送付します。ご参加をお待ちしております。

【ミライシードファンサイト URL】

<https://bso.benesse.ne.jp/miraiseed/fansite/index.html>